

初石駅東口自由通路入口の整備案（12月14日時点）



令和4年9月15日景観まちづくりアドバイザー会議時点の案
今後の協議により変更となる可能性があります。

駅舎改修をめざし、1万筆を超える署名を提出（2018年8月）して以降、工事着手が遅延している初石駅。進捗率や西口広場整備について議会一般質問で取り上げました。

23年3月末までに

工程表ベースで進捗率48%を目指す

新型コロナウイルス感染症拡大や乗降客数の変化等もあり、市と東武鉄道との協議は遅延が発生。現在は協議も再開され、詰めの作業が進んでいます。

おだぎりたかし議員の一般質問に、「進捗率は、令和4年度末時点で、工程表ベースで48%を見込んでいます」

25年3月末に向け、進めている」と回答。また西口広場について、「駅橋上化・自由通路整備後、現在の駅舎跡地を利用した暫定広場を拡張する予定」と回答しました。

おだぎりたかし議員は、西口広場の将来像を示すとともに、「暫定利用期間の明確化、②降雨時でも待機できる屋根の設置などを提案しました。予定23年12月末を変更し、

た。

2024年度末完成へ

初石駅

右折信号機 設置

おおたかの森東地区等、交差点2ヶ所に、11月末、右折信号が設置。バス運転手や市民からの要望を受け、市や流山警察へ要望を重ねて来たことがまた一つ、実現しました。



引き続き、住み良い流山へご一緒に力を合わせましょう。



流山市議会議員

おだぎりたかし

物価等高騰対策 さらに前進

住民税(均等割)課税世帯へ 緊急支援金 予算化

議会への提出時期	市独自の物価等高騰対策	予算
6月10日	学校給食への公費助成	6292万円
9月1日	私立保育園等給食費への公費助成	7628万円
	介護施設運営費への公費助成	7056万円
	障害者施設運営費への公費助成	5220万円
10月31日	住民税(均等割)課税世帯への緊急支援金	1億2500万円
	児童扶養手当受給世帯等への生活応援給付金	9031万円
	省エネ家電買替促進補助金	4500万円
	農業事業継続支援	1756万円
	運送事業継続支援	2159万円



10月7日、市へ要請する党市議団（左から、植田議員、おだぎり議員、高橋議員）と、いぬいえり党市委員

日本共産党は、政府や県知事、そして市長に物価等高騰対策を要請しています。今年3度目の要請となった10月7日には、国の緊急支給金支給対象から漏れた世帯等への支援金配布をはじめ、運送事業者や農家経営者への支援等、市民から寄せられた要望を盛り込み、今回、予算化されました。引き続き、物価等高騰対策を拡充すべく、年内、市長要請を行う予定です。

追加対策 3億2千万円計上

相次ぐ値上げで、家計は火の車に。今こそ政治の出番です。